

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ザ・ライオンズフォーシア町屋	階数	地上14F
建設地	東京都荒川区	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	170人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2025年2月 竣工	評価の実施日	2024年11月28日
敷地面積	386㎡	作成者	
建築面積	207㎡	確認日	2024年11月28日
延床面積	2,456㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 100%
②建築物の取組み 92%
③上記+②以外の 92%
④上記+ 92%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.9

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
シャープさとナチュラルな柔らかさを併せ持つリフレッシュ住宅 ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している		
Q1 室内環境 断熱等性能等級4相当	Q2 サービス性能 照明計画と内装計画が一体として計画している	Q3 室外環境(敷地内) 植栽により沿道との連続性を意識している
LR1 エネルギー BEI=0.83	LR2 資源・マテリアル 化学物質排出把握管理促進法の対象物質を含有しない建材を4つ以上使用する	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率92%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される